

4 自由記載

4 自由記載

問7自由記載において、要介護認定、介護保険サービスの利用、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について寄せられたご意見（379件）のうち一部を抜粋の上、掲載している。

なお、プライバシーに関する記述、特定個人や団体に対する好意的意見・批判・中傷等は、その記載の一部を割愛し、また、明らかな誤字・判断しにくい文字・文章については、表現を修正している場合がある。

4. 1 要介護認定

介護認定の基準が良く分からない。区分別の保険適用内容も理解していない。要支援と要介護での保険料適用の差もわからない。家族が同居して親を介護しているが税負担の転減があるのかも知らない。老老介護の増加に伴い不安解消への施策も必要でないか
(女性・満95歳以上・東区)

要介護、介護認定を受けなくても良い予防的なサービスの充実を
(女性・満75～79歳・西区)

要介護認定の為の訪問検査時に当人は通常とは異なる言動、行事、態度で面接を受ける傾向があります。介護している人の意見・要望を重視して検査してほしいです。
(女性・満64歳以下・白石区)

現在「要介護1」ですが認知症状が進行しております。定期的な認定を受けれる状況を検討して頂きたい。
(女性・満70～74歳・南区)

介護認定更新の時期が近づいてきたときに認定申請の忘れを防止するために案内があればうれしいです。
(男性・満70～74歳・北区)

要介護の認定の際に本人の意向調査はもちろんだが日常生活を共有する家族、介護者の意向を十二分に聞き取り参考にして頂きたい。特別養護老人ホームは申請しても何百人待ちと聞く。民間のホームは高価であり入所の決断が出来ない。あき待ちで一時的に補助金で援助して頂くとか何らかの方法はないものか考えたりします。
(男性・満85～89歳・東区)

4. 2 介護保険料

介護保険料は低い料金でお願いします。もっとどのような施設やデイサービスがあるかPRをしてほしいです。
(女性・満75～79歳・南区)

年々、介護保険料の上昇により生活負担がより増している。国の余分な経費削減が第一と思う。
(男性・満70～74歳・南区)

介護保険料が改定の度に引き上げになっており、年金生活者には負担が重すぎる。
(男性・満 80～84 歳・北区)

年金の身の生活なので介護保険料の負担ができるだけすくなくなることを希望します。
(女性・満 90～94 歳・西区)

4. 3 介護保険サービス

色々介護のサービスがあるようですがもっとわかりやすくて例えばデイサービスとデイケアのちがいとかがよろしくお願い致します。

(女性・満 65～69 歳・南区)

必ず病院には通うので介護されている本人と介護者のためにも(例)としてはタクシーチケットは 10,000 円くらいは出せるようにしてほしいです。これからはいろいろとすべてが支払いの分が上がるためオムツ代も毎月 20,000 円以上かかり大変なので。税が上がりまた 10 年後には 15%になると思うので

(女性・満 90～94 歳・厚別区)

要介護 3 or 4 以上からおむつの配給を取り入れて欲しい。
(女性・満 95 歳以上・白石区)

アルツハイマ型認知症と診断され薬を飲んでいます。先月からデイサービスを週 2 回行っています。今後特別養護老人ホームを希望していますが料金が心配です。

(男性・満 80～84 歳・白石区)

短い時間内ですが指導受けながら運動出来ることが大変ありがたいです。
(女性・満 75～79 歳・白石区)

要支援なのでわからない。要支援にはケアマネジャーは付かないのか。介護保険サービスは初回に申請で役所職員が聞き取り調査に来てくれたが、新年度にサービスを利用しなかったので再度翌年に再申請、利用しなければ毎年再申請しなければならないのか？いずれは使用しなければならない時期が来るかもしれないがその時になってどこに申し込みするか不明。

(男性・満 85～89 歳・手稲区)

介護度の低い人の特養でのショートステイ時デイサービス通所と同じように体操や手作業も取り入れてほしい。デイサービスに通所している人がたまにショートステイを利用すると入所者同様ただ生活しているだけだよと聞いたからです。家では自発的に脳トレや運動をしない人にはそうしてもらえるとありがたい。ショートステイを利用する時もくるかもしれないので。

(女性・満 90～94 歳・清田区)

現在受けています介護保険サービスで充分満足しています。
(女性・満 75～79 歳・豊平区)

外出時必ず歩行器が必要なので、特にバスの乗降に支障あり、タクシー券を若干でも頂ければ通院などありがたい。

(男性・満 90～94 歳・東区)

訪問リハビリの数が少ない。特に言語聴覚士は圧倒的に不足している。看護小規模多機能と契約するとそれまでのケアマネにお願いできなくなるなど制度により介護利用者にはマイナスのしわ寄せがありよろしくない。地域、区により各事業所・サービスの充実度がかなり違う。地域格差がはっきりある。

(男性・満 64 歳以下・厚別区)

在宅介護支援がありますのでありがたいです。

(女性・満 80～84 歳・中央区)

身体的支援や生活支援だけでなく「御話し相手になる」などの支援があるといいと思います。

(男性・満 95 歳以上・中央区)

全てのサービスにおいて経済的負担が少なくなって様々なサービスを利用できることを希望します。また、気軽に見学できるチャンスがあると良いと思います。

(女性・満 64 歳以下・南区)

間もなくリハビリ入院の期限が終わりサ高住入居を考えていますが今後どのくらいサ高住で対応していただけるかわからず状態の変化低下に合わせて施設や住居を変更していかなければならない状況が本人、家族共に不安です。

(女性・満 64 歳以下・南区)

現在デイサービスを利用していますが利用料金が生活を圧迫しているのが実状です。

(女性・満 75～79 歳・厚別区)

デイサービス要支援 2 のため週に 2 回しか行けないのが不満です。89 歳ですがデイサービスに行くことが楽しみで運動、お友達に会えるなどで健康、前向きになれているので要支援であるからこそ行ける日数を決めないで行けるようになれば要介護の時期が遅くなり家族も安心でいられるし、市にとっても負担が減るのではないかと思います。母とはうまく生活できずにホームに入居することになったのですが、やはりいつまでも元気でいてほしいのです。動ける人は自由にデイサービスをどんどん行けるように切に希望したいです。

(女性・満 85～89 歳・白石区)

介護保険制度だけでなく自立支援や特定疾病に対するサービスなど知らないと受けられないサービスが多くあります。市の広報誌等もっと利用できるサービスの情報提供を工夫すべきと思います。便利なサービスをわかりやすく何度も TV やラジオを使って告知して欲しいです。

(女性・満 80～84 歳・手稲区)

現在の通所介護（デイサービス）で満足しているので今後ともさらに充実、継続に配慮して欲しい事を希望します。

(女性・満 85～89 歳・中央区)

今後ますますサービスを受ける高齢者が増えることは避けられないと思います。財政面のことはもちろんですが各施設において人材難からサービスの低下の問題など、また施設の経営難から起こり得る倒産等これらの防止策を図り、施設従事者の安定策、再教育制度によるサービスの向上が必要だと思います。

(女性・満 90～94 歳・東区)

ショートステイについてデイサービスと比べると運動量が少ない印象があります。体力維持または向上につながる体操等の時間をもう少し増やし充実したものにしてほしいと思います。

(女性・満 90～94 歳・北区)

どの段階でどこに相談して良いのか第一歩が踏み出せない。介護保険サービス自体が良く判らないので受け身になってしまう。介護される人より介護する人のケアが必要

(男性・満 70～74 歳・手稲区)

要介護になった時低料金で入所できる施設があるかどうか心配。

(女性・満 75～79 歳・清田区)

介護サービスの種類、内容が複雑。利用方法をもっとわかりやすくしてほしい。自己負担の軽減。通院、訪問医療等、医療機関の利用をしやすくしてほしい。

(女性・満 90～94 歳・西区)

「ベッド」は要介護でないと借りることが出来ないが、要支援でも借りることが出来る様にしてもらいたい。介護保険料はもっと累進性を強めた方が良い。

(男性・満 75～79 歳・東区)

・おむつサービスの支援条件を緩めてほしい。特に女性の場合だと尿意を感じてからトイレに行くのにもれやすい。 ・認知症になった家族へのマニュアル配布。コールセンターがあるようだがどの程度の相談であれば電話していいのか悩む。例などが書かれた認知症対応マニュアルでもあればとまどいも少なくなる。 ・GPS 支援サービス。認知症になり迷子や徘徊の不安が増すので GPS 見守りサービスやレンタルまたは市販の GPS の経済的援助があれば心配も少なくなる。

(男性・満 80～84 歳・清田区)

ショートステイの件 ・ショートステイは沢山あるのですが探したり中の情報を得たりすることが難しい。 ・定期的に日程を組んでの受け入れをしてもらえるところも少ない。 ・事業所での食事のこと、利用者に対する介助者の対応、働いている方々の人間性とか心配事が多く現在の行っているところに不満があっても移りたくても難しいのが現状です。

(女性・満 70～74 歳・中央区)

介護サービスをしている事業所の人手不足（通所介護や訪問介護等）を感じます。人手が足りないと必要としているサービスが受けられなくなったり介護の質が低下するのではないかと思います。母は過去に通所介護先で3回転倒しそのうち1回は車椅子生活をする事になりました。どの事業所も人手不足にならないよう介護する仕事の待遇がよくなれば良いと思います。施設にも入りやすくなったり（質も良い施設）在宅介護を続けていけるよう全職種で介護と仕事の両立がしやすい世の中になってくれるといいなと切に願います。

(女性・満 75～79 歳・北区)

要支援の人でも利用できるサービスを充実して種類も増えてくれると良いと思います。

(女性・満 70～74 歳・厚別区)

看護小規模多機能型居宅介護の充実をお願いしたい

(男性・満 65～69 歳・中央区)

4. 4 介護保険制度全般

医療依存度の高い要介護者の入れる施設が少なすぎる。透析中、その他もろもろ疾患があり、介護するものが急用、急病などになった時どうすれば良いのか心配が尽きない。普通のショートステイが緊急で使えるわけでもない入院させてもらえるわけでもない、普段から考えさがしても高すぎるどころや施設といっても結局家族介護、ようはお金にたよらざるをえない。人間も生き物なので最終的に自分で食べて寝てなど生活できなければ死ぬしかないのかと思っている。公共交通機関、地下鉄はまだしもバスは車いすユーザーに現実的ではない。車いすスペースを作っているが人生で一度も使われているのを見たことない。タクシーやもっとちゃんと身体の不自由な人が公共機関を使えるよう考えた方が良いと思う。

(女性・満 65～69 歳・南区)

介護をしている家族への支援も必要だと感じます。介護サービスが多様になって逆に何を使ったら良いのか迷う方がおおいのではないのでしょうか。その窓口のケアマネさんの質も上げてほしい。介護職員さん達のお給料を上げてほしい。

(女性・満 90～94 歳・清田区)

日本政府が参考としたドイツの介護制度では夫が妻を介護する場合、夫に介護手当を支給するが介護者に依頼し自分は働きに出るかの選択権がある（と聞く）。日本の現状では夫はただ働きの介護である。介護保険料は払いつつ。日本のやり方は不当である。

(女性・満 85～89 歳・中央区)

ヘルパーさんの給料を上げて下さい。私は右半身不随になってしまいましたが頑張っ
て回復しています。気持のサポートをしてくれるケアマネさんやヘルパーさんに助けられて
います。

(女性・満 75～79 歳・清田区)

フルタイムで働いている世代が親の介護と両立するのは非常に大きな課題がある。できる
だけ在宅で住み続けるためにも訪問介護、医療支援を希望する。また会社側にも理解が
必要な事から社会的理解の促進も必要。介護費用、医療費用をこれ以上増やさないため
にもできるだけ自宅で住めるような支援制度の充実が望まれる。

(女性・満 85～89 歳・白石区)

年を重ねて行くと自立して自宅で過ごすというのはむずかしいのが現実です。家で過
すことを目標にするより安心して過ごせる施設をもっと多くする考えはいかがでしょ
うか。

(女性・満 64 歳以下・中央区)

介護保険適用病院を増やしてください。

(男性・満 70～74 歳・手稲区)

介護用品を買いだすときに「ケアマネージャーさんを通してください」と言われました
が、必要なものならば個人でも自由に買える様にしてほしいです。

(女性・満 90～94 歳・清田区)

今の状態では市の介護保険制度に大変満足し感謝しておりますが、これから経年するこ
とに老老介護に対する不安はすべての面で付いて回ります。

(男性・満 70～74 歳・清田区)

今のところ父の介護を高年齢の母としているが、今後困ったことがおきた時、どこに相談したらいいかわからない。

(女性・満 64 歳以下・白石区)

施設に入所するまでの時間がかかるため家族の精神面が崩れてきてます。手続きを取るのも高齢の為大変です。利用するにあたり料金面でも負担が大きいため限界まで我慢し施設利用を決めることとなります。施設に入所できず家族の負担が大変な方々もいらっしゃると思います。色々な面で迅速な対応をしていただけますと不満不安がなくなると思います。年齢問わずわかりやすい仕組み等よろしくお願いします。

(男性・満 85～89 歳・厚別区)

福祉行政に感謝です。認定も適切に対応されていると思っています。本望は家族（子）と一緒に生活を送りたいと思っているところ共働きで日中誰もいないためやむを得ずサ高住にお世話になっております。探し方が良くわかっていませんが、在宅介護が何も不安のない環境整備や充実感が進むと本人、家族が望む生活が送れそうに感じます。

(男性・満 64 歳以下・清田区)

各種サービスを実際に担う介護事業所等に対する点検、指導等（施設環境整備、職員教育等）が適切になされることを希望します。

(女性・満 85～89 歳・豊平区)

介護保険制度を利用して本当に助かってます。ただこの制度を利用してみて分かったことは自己負担をどのくらいまでなら払えるか？各自の経済状況では利用できないでガマンしている人もいることと思いました。私としては今のところは負担できている限度ですがこれ以上重くならないよう頑張ります。各自が介護保険を利用しなくても良いように健康であることを第一に日常過ごすよう努力していきます。

(男性・満 85～89 歳・豊平区)

介護施設の人材確保のため教育を始めとする諸施策を確立してください。

(男性・満 80～84 歳・中央区)

終末医療の充実。全て無料でサービスが受けられると安心。

(男性・満 64 歳以下・清田区)

通院に付き添ってくれるヘルパーさんが少ない。病院内は自費になってしまうので費用が多額になってしまう。

(男性・満 70～74 歳・南区)

介護車両を充実して欲しいです。

(男性・満 70～74 歳・西区)

人それぞれの年金額でまかなえるホーム、施設が増えると良いと思います。入居したくても（施設等）預貯金を使用せざるを得ないのでは長い目で見ると不安も多く躊躇すると思います。

(女性・満 80～84 歳・南区)

高齢化はますます進みます。本人も家族も安心できる環境は増えること、相談できる窓口が増えること。世間へのアピールだけでなく本当の意味で「会社」がその職員への理解ある行動を取っているか疑問が多い。高齢者が急な発病でも利用できる 4WD のタクシーを増やしてほしい。

(未回答・満 85～89 歳・南区)

老後安心して暮らせる社会保障制度を速やかに確立して欲しい。介護士さんの養成をしてほしい。

(女性・満 75～79 歳・南区)

父の要介護認定や介護保険サービスについては介護対象者お弁当差額負担や見守りも含めて大変細やかに対応していただけてとても感謝しています。ケアマネジャーさんやヘルパーさん、事業所の所長さんと明るい方々に恵まれて、何かあったら相談しやすいので大変ありがたく思っております。今後父の要介護度が進むとますます私が回りきらずにお願いすることが増えていくと思います。よろしくお願い致します。

(男性・満 80～84 歳・豊平区)

年金の収入だけでは非課税と一般の境目に該当するためまともに支払いや負担をしなくてはならない人達への控除や免除制度を考えてほしい。介護する親族の意向で延命治療に対しての有無や判断を事前にとってほしい。(長く生きられるとそれだけ金銭的・精神的負担が増える)

(男性・満 75～79 歳・厚別区)

要介護認定を受けた親と障がいを持つ子が一緒に住むことが出来る居宅サービスを充実させてほしい。

(女性・満 80～84 歳・北区)

4. 5 札幌市の施策

今後高齢化が進み特養施設への入居希望が増えてくると思いますので特養施設の充実を期待します。札幌市は施設が多い方ですがまだ施設の数が少ないように思います。楽しみながら生活できる雰囲気施設の施設充実をお願いします。

(女性・満 75～79 歳・中央区)

今回の様に利用者の希望、意向等について把握するように望みます。

(男性・満 65～69 歳・北区)

冬の除雪対策を行ってほしい。家族だけではなく近くの方たちが健康のため散歩をしているが除雪が出来ていないため歩くのが大変なようです。バス路線でさえも除雪できない状態はすぐ改善して欲しいと思います。

(女性・満 80～84 歳・北区)

子供がいなければすべてにおいて申請、利用しづらい。区役所に相談しても回答してもらえない。結局老人ホームに入所、ホームの職員に相談している。

(男性・満 80～84 歳・豊平区)

この様なアンケートを取ってくれ市の前向きさが理解できる。福祉の市を目指してください。

(女性・満 75～79 歳・中央区)

病院、自治体、サービス機関の連携を 1 本化にして欲しいです。どこに相談したら良いのか何を選ぶことがベストなのかわかりづらいです。

(女性・満 80～84 歳・手稲区)

現在、福祉除雪事業を利用しており大変助かっています。今後も宜しくお願いします。
(女性・満 85～89 歳・豊平区)

昨年 5 月要介護 1 の認定、今年要介護 2 へ変更。一連の手続きなど初めてでしたがとても親切に対応してくれました。また介護者のつどいなどにも参加させていただきました。まだ自宅介護ですが次のステップ時などにも宜しくお願いします。
(女性・満 70～74 歳・中央区)

介護者が家族の場合、要介護の状況に応じ介護・医療の視点から注意点やアドバイス(簡単なマニュアルやパンフレット)があると良い。
(男性・満 85～89 歳・北区)

札幌市内地下鉄他施設等のトイレの洋式トイレがもう少し多く設置いただきたく思います。特に地下鉄トイレが少ない。高齢になるとひざ関節の屈曲が苦痛です。私は脳梗塞による半身マヒ者はトイレの使用が困難です。手すり等設置もすれば良いと思います。障害者トイレ数を増やしてほしいものです。街のバス停近くにもベンチの様なものでもよいが腰を下ろす場所があると外出も楽かと思いますが長く歩けない老人も多いと思います。
(女性・満 75～79 歳・清田区)

4. 6 その他

介護に関する業務を担当される役所の方。施設・事業所の方々の御苦勞に心から感謝申し上げます。
(男性・満 90～94 歳・南区)

認定度が上がると利用料金もアップ。負担が重いのにさらに介護(家族)の負担も重く生活に支障をきたす。
(女性・満 85～89 歳・豊平区)

自分が支援を受けることになるのは予想すらしませんでした。福祉の大切な事実感じているこのごろです。札幌市に住んでいる事が喜びになるよう頑張してほしいと思います。
(女性・満 70～74 歳・東区)

高齢者が増え続けるため介護職員の方々の充実、教育、所得等検討して頂きたいと思います。
(女性・満 95 歳以上・北区)

ありがたいことに医療の面で札幌市のお世話になっておりますので、自立した生活が送れるよう努力しております。がんで入退院を繰り返したりして、退院後 1 週間程度サービスの利用を受けたいと思ったことがいつもあります。今はそれをやりすごしてきましたが、これから先加齢とともにどうなるかわからないので不安には感じています。
(女性・満 75～79 歳・中央区)

予防的制度があれば元気そうに見える老人が助かる。老人二人暮らしの為になにかあったときの対応が心配である。
(男性・満 80～84 歳・中央区)

現在要支援 2 であり差し迫った問題としてまだ捉えられませんが、本当はしっかりと考えるべき時期なのだと今回感じました。
(男性・満 85～89 歳・東区)